

原子力軍艦寄港海域海産生物放射能調査

佐多 忠夫・吉里文夫

1. 目的及び内容

アメリカの原子力軍艦が寄港するホワイトビーチ周辺海域の海産生物放射能調査をする。

本調査は独立行政法人水産総合研究センター中央水産研究所の「特定海域海産生物放射能調査」委託事業実施要領に基づき、同中央水産研究所へ測定試料の送付を昭和47年度から継続実施している。なお、中央水産研究所における放射能測定結果は、農林省関係放射能研究年報（農林省技術会議事務局）に報告される。

2. 方法

魚類，軟体動物，ナマコ類，海藻類等の6試料を年4回，金武湾，中城湾（ホワイトビーチ）及びその周辺海域で採集または購入し，定めた前処理（種分け，冷凍または乾燥）を行い中央水産研究所に送付した。

3. 結果(表1)

表1に示した。

表1. 送付試料の内訳

(単位：kg)

試料	送付年 月/日	2003	2003	2003	2004	備考
		6/30	9/26	12/17	2/29	
魚類	シモフリアイゴ	2.9	3.0	3.2	3.6	
	ヒメジ類	3.3	3.1	3.2	3.4	
	ヒブダイ	5.2	3.1	3.5	3.6	
	ヒトスジタマガシラ	3.7	-	-	-	
	タチウオ	-	3.8	-	-	
	ドロクイ	-	-	3.5	-	
軟体動物	アオリイカ	-	3.6	-	-	
	コブシメ	-	-	3.3	-	
	タコ	4.0	-	-	-	
	シャコガイ類	-	-	-	3.1	殻付き
ナマコ類	ニセクロナマコ	3.2	3.8	3.0	3.5	
海藻類	ホンダワラ類	0.9	0.9	1.0	1.1	乾燥重量